

2018.11.3（土）～4（日）青梅産業観光まつり（報告）

第51回青梅産業観光まつりが、11月3日～4日、青梅市永山総合グラウンドで行われ、木工作・PR活動等で「ふれあいの森」から延べ22名の参加がありました。



11月3日は「文化の日」、見上げれば雲ひとつない青空！



ふれあいの森のブースは「伝統産業展」の会場内。他に5つの団体が参加。来場者は5問のクイズに答えて、好きなブースへ。薄緑のふれあいの森のジャンパーが映える。

⑤の答えは、1のシカだそうです。



人気の竹細工の「干支 シリーズ」。来年は亥年[いのしし]です。
2日間で68ヶ作ったそうです。



こちらも人気の「風車」。 おっと！今日はお客さんですか--！



こちらは、ヒノキの枝だ先のキースタンドやドングリ、マツボックリを使った可愛い人形作り。じわじわ人気が出て、これからの成長株！ ドラえもん登場です。「いいね！」



どんぐり細工名人が準備中。
佐藤会員の作品のほんの一部です。

どんぐりへの色付け



隣のコーナーでは、スギ、ヒノキの丸太切り。児童がヒノキ？に挑戦！
 押さえる方も力が入ります。



ヤキゴテでペンダントづくりは相変わらずの人気もの。 干支、風車、ドングリ、ペンダントの4冠制覇した若い女性がありました。 来店も多くあり砂埃がたち、手際よくグラウンド整備をしていただきました。



3日は4時閉店、4時半解散。青梅駅近くのお店で慰労会。(昨年とは違うお店です)
皆さんお疲れさまでした。

作成：伊藤
(写真は前田、伊藤)